

元気に暮らそう!

世田谷を歩く



来月2月の代表的な伝統行事といえば「節分」。そもそも節分とは、「季節を分ける」ということを意味して、立春・立夏・立秋・立冬それぞれの前日を指します。中でも、新年の始まりに相当する「立春」の前日に当たる節分がもっとも重要視されたため、旧年中の厄を払い新年に福を呼び込む儀式“豆まき”をする現在の形として残ったといわれています。

そこで今回は世田谷区内で開催される見て楽しい、参加して楽しい節分行事をご紹介します。

氷川神社

小田急線「喜多見駅」下車 徒歩 15分
成城学園前駅下車 タクシー5分



節分祭 2月3日(木) 10:00 ~
(荒天中止)

社殿にて祝詞奏上の後「鬼やらい」の神事が行われます。突然現れて社殿に上がるとうする青、白、赤、黒の4匹の鬼が神官と問答し、負けた鬼達に「するめ」を与え、桃の弓といり豆で「鬼は外」と鬼追いをする「鬼問答」。福の神による「大国の舞」「恵比寿舞」は都内で珍しく貴重な民族行事として区の無形民俗文化財に指定されています。

じだゆうぼり

次大夫堀公園民家園

小田急線「成城学園前」駅下車 徒歩 15分
南口からバス「砧農協前」または「次大夫堀公園前」下車徒歩2分



江戸時代後期から明治にかけての農村風景を再現した民家園では中にも自由に入ることができ、民具などに触れることもできます。また、農村に伝わる行事等も行っており、昔ながらの生活や風習を体験することができます。

午前9時30分～午後4時30分

休園日 毎週月曜日(祝日の場合は翌日)

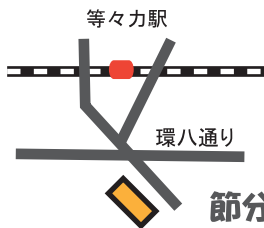
Tel. 3417-8492

節分 2月3日(木) 15:00頃～

主屋の入口などにイワシの頭とヒラギの枝をつけ、神棚に豆を供えた後、豆まきを行います。
(14:30～解説会もあります。)

等々力不動尊

東急大井町線「等々力」駅下車 徒歩8分



節分会 2月3日(木)
15:00 ~ 大護摩供
(豆まき式は護摩終了後)



左手に作られる細長い舞台上、招福の豆まきが行われます。子供専用エリアもあり。

しもきた天狗まつり

小田急線「下北沢」駅周辺

節分祭 1月28日(金)～30日(日)

メインイベントの「天下一天狗道中」は29日(土)14:00～から行われます。真竜寺を起点に、一本歯の高下駄を履いた大天狗を筆頭に、烏天狗、山伏、七福神など100人余りが「福は内」と3回唱え、豆を撒きながら地元の『一番街商店街』から駅北口の商店街を練り歩きます。

「心に福が充満すれば、鬼は自ら退散していく」という考えから、下北沢の豆まきでは「鬼は外」とは唱えないそうです。

イベントスケジュールの詳細は

下北沢一番街ホームページをご覧ください。

<http://www.shimokita1ban.com/omatsuri/tenguuuu.html>

